ＥＡ１５８ＣＰ-３(10mmエアードリル) 取扱説明書

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

■仕様
- ・チャック能力…１０㎜
- ・回転数…2700r.p.m
- ・エアー消費量…840ﾘｯﾄﾙ／min
- ・使用圧力…0.63ＭＰａ
- ・重量…1.1kg
- ・インレットサイズ…1/4"PT
- ・全長…223㎜

■ 用途　木材、金属等への穴あけ

■ 各部名称

⚠ 注意

事故、けが等を未然に防ぐ為に、御使用前に必ず読み、理解し、厳守して下さい。
説明された用途以外の使用は厳禁です。

- ・作業場、作業台は常に整理整頓して下さい。
  散らかった場所での作業は、事故のもとです。
- ・作業場は、十分明るくして下さい。
- ・作業場には子供を近づけないで下さい。
- ・作業に合ったエアー工具を使用し、工具の能力と作業に合う速度、ﾄﾙｸで加工して下さい。
  刃物類は必要に応じて研磨して下さい。
- ・作業時は、作業に合った服装をして下さい。
  だぶついた作業着、ネクタイ、ネックレス等の装身具類は、回転部に巻き込まれます。
  長い髪も危険ですので帽子をかぶる等して下さい。
  手袋を使用する時は、巻き込まれないよう滑らない手袋を着用して下さい。
- ・作業時は、保護眼鏡を必ず着用して下さい。
  粉塵の多い所では、防塵用ゴーグル、防塵用マスクを着用して下さい。
- ・加工物をしっかりと固定し、両手で工具を使用して下さい。手で加工物を保持すると危険です。
- ・作業工具は注意深く手入れをして下さい。
  エアーホース、接続部、スイッチ等は損傷していないか、その他定期的に点検して下さい。
  握り部、スイッチは常に乾かし、きれいな状態を保って下さい。
- ・次の場合はスイッチを切り、エアーホースを外して下さい。
  ﾋﾞｯﾄの取付け、交換。
  作業終了時。
  異常を感じた時。
- ・エアー工具を運ぶ時は、エアーホースを外して下さい。
  不用意にスイッチが入ることがあり、危険です。
- ・エアー工具を使用する時は、取扱方法、作業方法、周りの状況を十分把握して、慎重に作業して下さい。
- ・作業前に、可動部の位置、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に損傷や異常がないか、必ず点検して下さい。

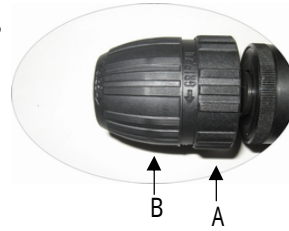
■ 騒音について

御使用中、周囲に迷惑を掛けないよう、各都道府県等で定める騒音規制値以下で使用して下さい。
必要に応じて、、防音壁等で遮音処置をとって下さい。

■ 操作方法

- ・圧力…0.63ＭＰａ前後で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力は低下します。
- ・エアー…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター、ドレン等を取り付けて下さい。
  ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因になります。
- ・給油…御使用前に吸入口より4～5滴スピンドル油(ISO VG 15)を必ず給油して下さい。
  給油を怠ると摩擦が増大し、故障の原因となります。使用後も保管の為(防錆の為)給油して下さい。配管内にはオイラーを取り付けることをお勧めします。(1分間に2、3滴落ちるのが目安です)

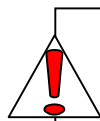
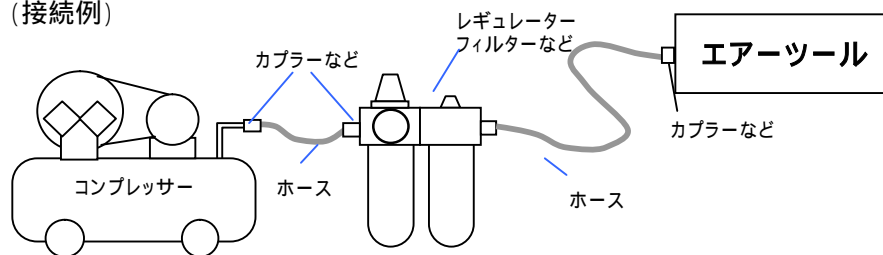
● ドリルビットの交換

ドリルビットを交換する前に工具をエアラインから外してください。
キーレスチャックですので手によって簡単に取り外しができます。
Aを保持しながらBを右に回すと締まり左に回すと緩みます。

■ 穴あけ方法

 警 告

使用中は振り回されないよう本体を確実に保持して下さい。けがの原因になります。
使用中は、回転部や切りくずに、手や顔等を近づけないで下さい。
ドリルビットは確実に取りついているか確認してください。
穴あけ直後のビットや加工穴は、熱くなっていますので、触らないで下さい。

・木材等の穴あけ…裏側に不要な木材（あて木）を当て、一緒にあけると裏側もきれいに仕上ります。
・金属等の穴あけ…切削油等をドリルビットの先に時々付け、ドリルビットを冷却して下さい。
刃先が長持ちします。

（接続例）

改造はしないでください。
・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
・ご使用者が怪我をする場合があります。
・作業行程に支障を来たす場合があります。

株式会社　エスコ
本社／〒550-0012 大阪市西区立売堀３－８－１４
TEL（06）6532-6226　FAX（06）6541-0929